

製品概要情報チェックシート

【バージョン管理】

バージョン 付与ルール	メジャーバージョンアップ、マイナーバージョンアップ等の考え方 バージョン番号表記:XX.YY.ZZ XX=メジャーUP:PaaS 基盤対応も含めた大規模な改修 YY=マイナーUP:PaaS 基盤のリビジョン UP で変更 ZZ=マイナーUP:アプリケーションの運用に影響しない機能追加が対象
バージョンアップ 管理サイクル	バージョンアップを行う管理方針(定期的に行っている場合はその頻度) バージョンアップの基本方針は以下 ・メジャーVerUP は年間 1 回 ・マイナーVerUP は年間 2 回(半年に 1 回)

【リリース実績】

<p>マイナーバージョンアップを含む各バージョンのリリース履歴(バージョン番号:更新月日:主な目的)</p> <p>2012 年 04 月:Ver11.0.0 リリース 2014 年 02 月:Ver12.0.0 リリース 2014 年 07 月:Ver12.1.12 リリース</p>

【問合せ状況等】

<p>ヘルプデスク/コールセンター等の窓口に対する問い合わせ状況(期間/件数/内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・件数の分類例:機能の不具合/機能改善要望/機能に関する質問 ・機能の不具合に関する問い合わせの内容と対応状況 <p>不具合/要望等のシステム要件化の反映フローの有無と方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ver11 を含む製品全体では、2014 年 1 年間で 90 件の問合せがあった。1 件は機能の不具合、3 件は機能改善要望で次 Ver にて改修予定。その他は操作系に関する問い合わせであった。 ・1 件の機能不具合はブラウザ Ver の対応漏れである。 ・Ver11 パッケージ版では、意見別に管理を行い、3 営業日以内に返信する運用を行っていた。また、1 ヶ月に 1 回はレビューを開発に反映するスキームを構築している。Ver12 でも同様のサイクルを採用する。
--